

国際理解教育推進事業

平成22年度 講師派遣・紹介実績報告



主催 (財)福岡県国際交流センター

共催 福岡県子ども育成基金 (財)福岡県教育文化奨学財団 (財)北九州国際交流協会
(財)福岡国際交流協会 福岡青年海外協力隊を支援する会

後援 福岡県教育委員会 北九州市教育委員会 福岡市教育委員会

多文化共生が急速に進展する中、国際理解教育推進に必要な情報や人材を提供することで、青少年等の異文化理解を深め、担い手を育てるとともに、多様な文化交流に取り組む地域社会を育成し、県内の国際理解教育を推進するものである。

八女市立 笠原小学校

学 校 長：那須野 信

実施日時：8月25日(水) 11:30~13:00

実施場所：教室

担当教員：大谷 繁実 コーディネーター：谷 知江子

対 象：小4、5、6 24名

講 師：フレデリック カランジャ (ケニア)

藤井 るみ子 (ギニア滞在)

テーマ 『日本や外国の文化を体験し、
地域文化のよさを見直そう』

- 活動内容**
- ①地域の伝統芸能「人形浄瑠璃」の披露
 - ②昼食
 - ③外国の文化の紹介

ねらい

日本(自分の地域)と外国の文化、生活、習慣を紹介し合う。自国の伝統文化の大切さを再認識する。



いつも練習している人形浄瑠璃を講師に披露する!



「とても素晴らしい浄瑠璃だったよ!」と話しながら、楽しく食事。子どもたちは褒められて、とても嬉しそう。「一生懸命練習していて良かったな!」



フレデリックさん

フレデリックさんがケニア、るみ子さんがギニアを映像、楽器、民族衣装で紹介。

るみ子さん

子ども達からたくさんの質問があった。



今回の授業は、外国のことを知るだけでなく、自国の文化も紹介することで、文化を継承することの大切さ、さらには、人に伝える喜びを子ども達が体験。

フレデリックさんに聞きました!!

★学校に行った感想は?

たくさんの人に出会い、新しいことも勉強できて、自分のためにもなります。日本の文化を紹介してもらえることもあるし、聞いたことのなかった地域へ行くきっかけにもなります。

★道具を何のために使いますか?

コミュニケーションには、感覚がとても大事です。視覚、聴覚、味覚、嗅覚、触覚の5感。お話だけではなく、実物を子ども達に見せたり、触らせたりして、もっと分かりやすく、印象に残るようにしたいから。

★一番伝えたいことは?

「みんな違って、みんなイイ」ということを子ども達に知ってもらいたいです。

教材紹介



福岡市立 能古小学校

学 校 長：末松 英雄

実施日時：10月5日(火) 10:55~12:20

実施場所：図書室

担当教員：床田 知子

コーディネーター：イライザ ハン

対 象：小5、6 24名

講 師：イライザ ハン (ニュージーランド)

テ ー マ 『夢・世界を広げよう』

- 活動内容**
- 講師が自分の国、これまでの経験、夢について話す
 - 子ども達が10年後になりたい顔を描く
 - 給食・昼休み交流で一緒にご飯を食べたり、歌を歌ったりし、たくさん交流する

ねらい

世界と日本の関係を調べる。広い世界を知ろう。



子ども達は、写真付きの自己紹介を講師のために用意した。好きな食べ物、科目、イライザさんへの質問。

講師からのメッセージ

10年前の私が、10年後日本へ働きに行くことは信じられなかった。日本語を勉強したおかげで、今、こういうふう

に皆さんと話ができるよ。もちろん、何をしたらいいかわからなくなって、迷ったこともある。でも、迷ってしまっ

ていいのだ。

いつ、何が起きるのか分からないし、興味のあることとやりたいことを試みて、自分の世界を広げて行こう。いつまでも、キラキラしている目を持ち、笑顔でいようね。

先生からのメッセージ

少人数学級という条件の中、どうしても人間関係が固定化してしまい、身近な人々が進んだ道を選ぶ傾向にある。

今回、子ども達に「夢」を語ってもらい、島の狭い人間関係の中で生活している子どもに広い世界を見せてもらって、とてもよい経験になった。

生徒さんからのお手紙



私もいろいろな国に行って、いろんな言葉を知り、ニュージーランドにも是非行ってみたいです。

南半球と北半球の人は、地図の見方が違うという事です。やっぱり同じ地球に住んでいても、国によって、色々違うんですね。

言葉が分からなくても一緒に遊べるなんてほれほれします。やっぱり人と心は通じているんですね。



イライザさんは台湾で生まれ、多文化共生のニュージーランドへ移住。日本語学習がきっかけで、日本文化について興味を持ち、現在日本で仕事をしている経験を楽しく紹介。「みんなも、これから色々な選択をして、たくさん挑戦してね！」

子ども達はイライザさんの経験にビックリ。



10年後になりたい顔は？
想像して描いてみましょう！
Q：一番強調したいところは何？
どうして？
生徒A：目。キラキラしていたいから。
生徒B：笑顔。いつも笑顔でいたい。



福岡県立 直方養護学校

学 校 長：奥原 広志

実施日時：9月3日(金) 10:30~12:00

実施場所：視聴覚室、自立活動室、ホール

担当教員：江口 由美

コーディネーター：イライサ ハン

対 象：高1、2、3 180名

講 師：エトガール ベティゲャー パーニョ アントシャリー (スリランカ)
木藤 アンピガー (タイ)
金明相 (韓国)

テーマ『外国の文化・言語・音楽に触れる』

ねらい

外国人とふれあう機会が少ない生徒達に、参加型の形で外国を紹介する。

1年生『タイの文化にふれる』



タイの食べ物、お金、田家の人々等を写真で紹介。
民族衣装や装飾品を見たり、触ったり。
タイの民族舞踊を全員で踊った。

2年生『韓国の文化や食べ物にふれる』



パワーポイントを使って、国の位置や様子などの説明。
チマ・チョゴリ等の紹介と生徒に着衣。
韓国の人気ドラマの主題曲を一緒に歌った。
韓国式ジャンケンやテコンドーもやって見た。

3年生『スリランカの文化と講師の生き方にふれる』



民族衣装やスリランカについて、パワーポイントを使って説明。
国歌や民族曲をフルートと民族楽器で演奏。
スリランカ語や数学について教えてもらった。

民族衣装を着たり、踊りを踊ったり、歌を歌ったりして、外国の文化を体験。

福岡県立 古賀特別支援学校

学 校 長：江島 玲子

実施日時：10月7日(木) 10:00~12:00

実施場所：センタールーム

担当教員：小川 幸美

コーディネーター：イライサ ハン

対 象：高1 36名

講 師：ドラン (中国・内モンゴル)
木藤 アンピガー (タイ)

テーマ『アジアの音楽に親しもう』

ねらい

アジアの民族音楽や踊りに触れることで、文化の違いなどに興味を持つ。



写真や民族衣装、おもちゃやお人形を使って、モンゴル文化を紹介。



スーホの白い馬などの演奏。
草原で走る馬の姿を想像しながら聞いた。



タイの年間行事や文化、習慣について、パワーポイントで紹介。

タイの民族衣装を着て、一緒に体を動かしたり、踊ったりした。



音楽を聴いたり、踊りを踊ったりすることで、文化の違う外国を体験。

福岡市立 玄界中学校

学 校 長：谷 正博

実施日時：11月11日(木) 10:00~12:25

実施場所：技術・美術教室

担当教員：若林 潤子 コーディネーター：イライサ ハン

対 象：中1、2、3 9名

講 師：八田 真麻理子 (インドネシア滞在)
小野 ジャニタ (インドネシア)

テーマ『国際理解・異文化理解』

ねらい

これから生きていく私達にできること。
将来、私達が国際人として担う役割。

- インドネシア在住経験のある日本人
- インドネシア人

↓
違う視点で同じ国について語る



ジャニタさんが、華やかな民族衣装でバリ舞踊を踊り、インドネシアのお菓子「クルボン」を子ども達と一緒に作った。



青年海外協力でインドネシアに派遣され、環境教育を行っていた八田さん。現地での経験やこれから国際化が進んでいく中で日本人として考えるべきことについて話した。

インドネシアの子どもが描いた絵の紹介。たくさんの絵に戦争記念碑が描かれていた。過去と現在、両国の歴史的な繋がりを考えた。



八田さんは日本で、インドネシアの環境問題に取り組む活動をしている。インドネシアのもので作ったエコバッグを紹介。

北九州市立 藤ノ木市民センター

館 長：峰 恭子

実施日時：8月17日(火) 13:30~15:30

実施場所：藤ノ木市民センター

担 当 者：田中 真砂子 コーディネーター：イライサ ハン

対 象：一般 45名

講 師：伊藤 レニーローズ (フィリピン)

テーマ『国際交流 フィリピン』

ねらい

藤ノ木市民センター『ふじのき楽しく学び塾』は、50~80代の方々が所属し、環境、文学、郷土史、健康講座、紀行を学んでいる。今回は、初めての国際交流でフィリピンを学ぶ。



レニーローズさんはフィリピンの生活や教育制度について話した。日本に来て驚いたことについても面白く話した。勉強熱心な方々からたくさんの質問があった!

参加者の感想

- 日本との違いなどの珍しいお話を聞けて大変有意義だった。
- 話を聞いていると、昔の良き日本の姿のようだった。

片江アンビシャス広場

代 表 者：塩田 弘志

実施日時：2月5日(土) 10:00~12:00

実施場所：福岡市立片江小学校体育館

担 当 者：戸塚 和夫 コーディネーター：谷 知江子

対 象：小学生 約90名

講 師：ラフマン モクレスール (バングラデシュ)

テーマ『世界を知ろう』

ねらい

アンビシャス広場は、子ども達が地域の大人に見守られながら、色々な年齢の友達と一緒に遊んだり、勉強したり、体験をする場。今回のテーマは、外国の人とふれあい、楽しく学習する。



ラフマンさんは、ベンガル語とアラビア語で挨拶。バングラデシュの国旗は日本のと似ていることなど、いろいろな母国文化を紹介。



バングラデシュのことだけでなく、地球市民として考えるべき事情についても話した。

文化の交換では、バングラデシュの歌で盛り上がった後、子ども達が校歌を歌った。

北九州市立 菊陵中学校

学校長：柿木 勝義

実施日時：11月5日(金) 10:00~11:00

実施場所：体育館

担当教員：川口 佳乃 コーディネーター：江上 由香里

対象：中1、2、3 214名 とその保護者

講師：ニーラカンダン ナタラージャン (インド)

テーマ『文化発表会～外国の文化を知ろう』

ねらい

学校の大きな行事である文化発表会に、国際交流が登場!!
全校生徒とその保護者が外国文化を知り、楽しむ。



ペラペラな日本語で、インドをユーモアたっぷりに紹介。話題のインド式計算は大人気!



話を聞くだけでなく、みんなで一緒にインド舞踊を踊ってみよう!

生徒の感想

インドの国の人は、みんな、話が面白いのかなと思った。
また外国の文化を教えてもらいたい!

飯塚市立 伊岐須小学校

学校長：梶山 明彦

実施日時：11月29日(月) 10:50~12:25

実施場所：調理室

担当教員：山田 史人 コーディネーター：江上 由香里

対象：小5 33名

講師：八木田 江紅 (中国)

テーマ『食べ物について調べよう』

ねらい

中国の料理(餃子)を中国出身の講師に習って作り、それを食べることを通して、中国の食文化にふれ、隣国中国への理解を深める。



「優しくかわを伸ばして、優しく具を入れるのは幸せを包むってことですよ」

中国の話聞きながらギョウザ作り挑戦!



みんなで一緒に楽しく作ったギョウザをおいしくいただいたよ。
まるで本場中国のギョウザ!

福岡市立 友泉中学校

学校長：真鍋 和弘

実施日時：12月3日(金) 14:15~16:05

実施場所：体育館

担当教員：岡田 憲二郎 コーディネーター：イライサ ハン

対象：中3 291名

講師：富田 グレース (フィリピン)

エスタ メイウィッセン (ケニア)

テーマ『実現しよう!多文化共生都市・福岡』

ねらい

多文化共生都市・福岡を実現するために、何をすべきか考え、行動する態度を育成する。

3年生の8クラスが福岡市にある外国人のための機関等を調査。

- 日本学生支援機構
- 福岡県国際交流センター
- 中央区役所・城南区役所
- 福岡国際交流協会
- 福岡市で学ぶ外国人留学生
- 福岡市で働く外国人の人々
- 多言語サービス
- 日本語学習支援

工夫された発表!



様々な支援の取り組みがあるのに、よく周知されていないのはもったいない!
これからどうしたら良いかな?



クラス代表生徒と講師によるパネルディスカッション。
まず、現在行なわれている支援について知ってもらおう!
宣伝が今後の課題。
多文化共生の意味と重要性について理解できた。

講師の感想

素晴らしい発表!外国人でも知らないことを調べ、教えてくれてありがとう!
これからも、それぞれ自分にできることを考えていこうね。



平成22年度 国際理解教育推進事業実施校／団体一覧表

日付	学校名	対象学年	講師(国籍・滞在国内)
1 6月4日(金)	北九州市立藤松小学校	小3	韓国
2 6月9日(水)	明治学園中学校	中3	中国(内モンゴル)
3 6月11日(金)	北九州市立高須中学校	中2	韓国×6
4 6月17日(木)	北九州市立伊川小学校	小1～6	韓国
5 6月22日(火)	北九州市立門司中央小学校	小4	エジプト・中国
6 6月23日(水)	福岡市立七隈小学校	小6	ギニア×2・ナイジェリア
7 6月29日(火)	福岡市立高宮小学校	小6	タイ・中国
8 7月8日(木)	みやこ町立柳瀬小学校	小1～6	エジプト
9 7月9日(金)	福岡市立原西小学校	小6	インドネシア
10 7月10日(土)	湯川市民センター	一般	インド
11 7月12日(月)	福岡県立柳河特別支援学校	小1～高3	ペルー・スリランカ
12 7月12日(月)	福岡県立大川樟風高等学校	高3	フィリピン
13 7月26日(月)	生涯現役ひまわり会 (北九州市生涯学習総合センター)	一般	フィリピン
14 7月31日(土)	南小倉アンビシャス広場	小学生/ 一般	エジプト・インド
15 8月3日(火)	北九州市立上津役市民センター	小学生	スペイン・メキシコ
16 8月5日(木)	中間市中央公民館	一般	バングラデシュ
17 8月17日(火)	藤ノ木市民センター	一般	フィリピン
18 8月21日(土)	北九州市立鳴水市民センター	一般	中国
19 8月25日(水)	八女市立笠原小学校	小4～6	ケニア・ギニア
20 9月3日(金)	福岡県立直方養護学校	高1～3	スリランカ・韓国・タイ
21 9月8日(水)	福岡市立三苫小学校	小3	韓国
22 9月24日(金)	北九州市立祝町小学校	小4～5	ウズベキスタン・エジプト
23 9月27日(月)	柳川市立血垣小学校	小5	カンボジア
24 10月5日(火)	福岡市立能古小学校	小5～6	ニュージーランド
25 10月7日(木)	福岡県立古賀特別支援学校	高1	中国(内モンゴル)・タイ
26 10月14日(木)	福岡市立別府小学校	小5	インド・インドネシア
27 10月14日(木)	香春町立香春中学校	中2	インドネシア
28 10月15日(金)	遠賀町立浅木小学校	小6	ペルー・パラグアイ
29 10月20日(水)	福岡市立箱崎中学校	中3	ベラルーシ・ケニア・ブラジル・インドネシア
30 10月21日(木)	福岡市立城西中学校	中3	カンボジア×2
31 10月27日(水)	筑紫野市立天拝中学校	中1～3	ペルー・スペイン
32 10月29日(金)	福岡県立遠賀高等学校	高1～3	韓国・スペイン・ケニア
33 10月29日(金)	飯塚市立庄内中学校	中3	中国
34 11月2日(火)	太宰府市立水城西小学校	小1	韓国
35 11月5日(金)	北九州市立菊陵中学校	中1～3	インド
36 11月9日(火)	福岡市立香椎下原小学校	小3	韓国×2
37 11月9日(火)	福岡市立青葉小学校	小3	スリランカ・バングラデシュ
38 11月11日(木)	福岡市立玄界中学校	中1-3	インドネシア×2
39 11月12日(金)	築上町立八津田小学校	小5	中国
40 11月18日(木)	八女市立三河小学校	小5～6	ナイジェリア・ウガンダ
41 11月18日(木)	北九州市立鞘ヶ谷小学校	小4	フィリピン・中国
42 11月18日(木)	飯塚市立庄内中学校	中1～3	タイ×3・インドネシア×3
43 11月24日(水)	久留米市立篠山小学校	小5	インド・中国(内モンゴル)
44 11月25日(木)	上毛町立友枝小学校	小6	韓国・中国
45 11月26日(金)	久留米市立三瀬小学校	小5	タイ・インドネシア
46 11月29日(月)	飯塚市立伊岐須小学校	小5	中国
47 11月29日(月)	飯塚市立伊岐須小学校	教員	インドネシア

日付	学校名	対象学年	講師(国籍・滞在国内)
48 11月29日(月)	福岡県立養護学校新光園分校	小1～4	ウクライナ
49 12月1日(水)	福岡市立西戸崎小学校	小6	イギリス
50 12月3日(金)	福岡市立西戸崎小学校	小6	ブラジル
51 12月3日(金)	福岡県立嘉穂特別支援学校	中1～3	スペイン
52 12月3日(金)	福岡市立友泉中学校	中3	フィリピン・ケニア
53 12月3日(金)	遠賀町立広渡小学校	小4	中国・イギリス
54 12月6日(月)	嘉麻市立大隈小学校	5年	韓国
55 12月8日(水)	福岡市立西戸崎小学校	小6	インドネシア
56 12月10日(金)	久留米市立大城小学校	小6	韓国
57 12月14日(火)	筑前町立三輪小学校	小5～6	ブラジル・イギリス・フィリピン・ニュージーランド
58 12月21日(火)	大牟田市立白光中学校	中2	ナイジェリア・フィリピン
59 1月14日(金)	福岡市立名島小学校	小6	コロンビア
60 1月19日(水)	飯塚市立瀧野小学校	小6	ブラジル・アメリカ
61 1月20日(木)	久留米市立犬塚小学校	小5	タイ・韓国・インドネシア
62 1月20日(木)	あったかサロン 留学生が語るふるさとの街と福岡	一般	ナイジェリア
63 1月26日(水)	福岡県立福岡視覚特別支援学校 幼少学部	幼少学部	インド・ウクライナ
64 1月28日(金)	築城町立八津田小学校	小6	韓国
65 1月31日(月)	福岡市立田隈小学校	小3	韓国×2
66 2月1日(火)	直方市立植木小学校	小2	内モンゴル×2
67 2月1日(火)	大任町立大任中学校	中1	中国・キルギス・インドネシア
68 2月1日(火)	久留米市立三瀬小学校	小6	中国・韓国
69 2月2日(水)	福岡県立福岡聴覚特別支援学校	中1～3	ウクライナ・韓国・スペイン
70 2月2日(水)	宮竹公民館	一般	中国
71 2月2日(水)	福岡市立赤坂小学校	小6	韓国・中国(内モンゴル)
72 2月3日(木)	福岡市立堅粕小学校	小6	インドネシア・中国
73 2月3日(木)	久留米市立三瀬小学校	小3	インド
74 2月5日(土)	下町区アンビシャス広場	小学生/ 一般	韓国
75 2月5日(土)	片江アンビシャス広場	小学生	バングラデシュ
76 2月6日(日)	久留米市立西牟田小学校	小学生	ケニア・韓国×2・スペイン・タイ・インドネシア・中国・中国(内モンゴル)
77 2月7日(月)	福岡市立屋形原特別支援学校	中1～3	ウクライナ
78 2月9日(水)	久留米市立大城小学校	小6	韓国
79 2月9日(水)	久留米市立三瀬小学校	小4	インド・韓国
80 2月16日(水)	福岡市立野芥小学校	小6	韓国・中国
81 2月17日(木)	福岡市立片江小学校	小6	インドネシア×2
82 2月17日(木)	久留米市立犬塚小学校	小2	中国(内モンゴル)
83 2月17日(木)	福岡市立東月隈小学校	小6	インドネシア・ウガンダ
84 2月17日(木)	けいせん「夢・人・未来塾」実行委員会(桂川町アンビシャス広場)	小学生	スペイン・ペルー
85 2月22日(火)	北九州市立赤崎小学校	小4	インド・中国・スペイン・イギリス
86 2月23日(水)	久留米市立三瀬小学校	小2	モンゴル×2
87 2月25日(金)	北九州市立八幡西特別支援学校	小学生 全部	メキシコ・インドネシア
88 2月26日(土)	千鳥チャレンジ・アンビシャス広場	小中学生/ 一般	インドネシア
89 2月26日(土)	北九州市立前田市民センター	一般	フィリピン
90 2月28日(月)	飯塚市立庄内中学校	中1	カンボジア×2

国際交流宅配便 ～あなたに国際交流を届けます～



平成23年度 国際理解教育推進事業実施要領

講師派遣・紹介事業

★講師派遣事業

実施者(※)が、国際理解教育を自主的に行うための契機として、実施者の経費負担なしに、登録講師を派遣する。(未派遣の実施者を優先する。)

★講師紹介事業を含む各種相談事業

国際理解教育の実践事例や教材などの情報を提供し、相談対応を行う。また、相談者の希望に応じて、経費は実施者(※)負担の上、登録講師を紹介する。

●実施者(※)

福岡県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、アンビシャス広場、市民センター、公民館等

●派遣する登録講師

- ・ 在住外国人：県内に在住する外国籍の方、留学生、国際交流員（CIR）、外国語指導助手（ALT）等
- ・ 日本人講師：青年海外協力隊（JICA）OB/OG、県内NPO等国際交流協力活動実践者、海外長期滞在経験者等

学びの場の提供事業

★事例発表会

国際理解教育に関心を持つ実施者(※)の拡大に向け、実際に行われた事業の紹介、登録講師による模擬授業等を実施する。

★人材育成啓発事業

「こくさいひろば」等を拠点とし、国際理解、国際交流、多文化共生、国際協力等をテーマとした講座を各地の国際交流協会、NPO等他団体と協働して実施する。

●国際理解教育に興味がある方へ

実施者募集

事務局の『こくさいひろば』では、コーディネーターが国際理解教育について、ご相談を受け付けています。「講師を紹介して欲しい」、「他の学校はどんな授業を行っているの?」、「これまでの授業例を知りたい」などの相談を、電話、メール、直接お越しいただける場合は面談で、お話をさせていただきます。気軽に、ご遠慮なくお問い合わせください。

登録講師募集

子どもや大勢の方に、あなたの体験を伝えてみませんか?登録講師になって、一緒にこの事業を創っていきませんか?ご登録をお待ちしております。

お問い合わせ先



福岡国際理解教育講師派遣事業協議会事務局 財団法人福岡県国際交流センター
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡 3F こくさいひろば
TEL: 092-725-9200 FAX: 092-725-9206
Email: info@kokusaihiroba.or.jp HP: <https://www.kokusaihiroba.or.jp>